

第42回 水工学に関する夏期研修会

主 催：（社）土木学会（担当：水工学委員会、海岸工学委員会）
共 催：（社）土木学会中部支部
期 日： 2006年8月8日（火）～9日（水）の2日間
（A・Bコース並行開催）
場 所： 岐阜大学全学共通講義棟 103, 105 講義室
（岐阜市柳戸1番1）



本研修会は土木学会のCPD
（継続教育）プログラムと
して認定されています。

日程および講義題目・講師 （注）講義題目には若干の変更がある場合があります

Aコース（河川・水文）〔行事コードNo. 6029〕
《総合テーマ》：水防災と水環境

Bコース（海岸・港湾）〔行事コードNo. 6030〕
《総合テーマ》：沿岸防災—津波・高潮を中心に—

■ 8月8日（火）

9:15～ 10:45	ハリケーン・カトリナ災害の特徴と課題 河原 能久 （広島大学大学院工学研究科 教授 水工学委員会カトリナ災害調査団長）	9:15～ 10:45	住民の災害理解特性を踏まえた効果的な津波 避難促進策 片田 敏孝 （群馬大学工学部 教授）
11:00～ 12:30	中部の天変地異と危機管理 細見 寛 （国土交通省中部地方整備局 河川部長）	11:00～ 12:30	沿岸域の防災数値解析と津波・高潮ハザード マップへの活用 柴木 秀之 （（株）エコー 沿岸デザイン本部 環境水工部長）
13:30～ 15:00	河川を軸とした流域管理と水工学 辻本 哲郎 （名古屋大学大学院工学研究科 教授 水工学委員長）	13:30～ 15:00	沿岸防災と情報提供システム 小谷野 喜二 （（財）沿岸技術研究センター 研究主幹兼第一調査部長）
15:15～ 16:45	都市河川の洪水対策と環境問題 松尾 直規 （中部大学工学部 教授）	15:15～ 16:45	中部の国産みプロジェクト 細見 寛 （国土交通省中部地方整備局 河川部長）

■ 8月9日（水）

9:15～ 10:45	多自然型川づくりのレビューと今後の展開 塚原 浩一 （国土交通省河川局河川環境課 河川環境保全調整官）	9:15～ 10:45	台風情報と台風予報 栗原 宜夫 （（独）海洋研究開発機構地球環境フロンティア研究センター アドバイ ザー）
11:00～ 12:30	土石流のシミュレーションと災害の防止軽減 高濱 淳一郎 （岐阜大学工学部 助手）	11:00～ 12:30	伊勢湾の高潮災害対策 岩田 好一朗 （中部大学工学部 教授）
13:30～ 15:00	河川構造物の治水・環境機能 富永 晃宏 （名古屋大学工学部 教授）	13:30～ 15:00	地震による津波の発生とその予測 佐竹 健治 （（独）産業技術総合研究所活断層研究センター 副センター長）
15:15～ 16:45	河道変化を治水・環境保全の接点においた川 づくりの考え方 藤田 光一 （国土交通省国土技術政策総合研究所 河川環境研究室長）	15:15～ 16:45	津波防災の歴史 首藤 伸夫 （日本大学大学院総合科学研究科 教授）

定 員：Aコース150名、Bコース150名
受 講 料：1コースにつき、一般16,000円、学生・院生13,000円（いずれも講義集代を含む）
申 込 方 法：（1）土木学会ホームページ：<http://www.isce.or.jp/event/active/information.asp>
（2）FAX：学会誌巻末に掲載されている「本部行事参加申込用紙」をご利用下さい。
*申込書到着後、10日前後にて折り返し「参加券」および「請求書類」をお送り致します。
申 込 締 切 日：2005年7月25日（火）【必着】
締め切り日以降は、原則として行事当日会場にて受付致しますが、定員に達している
場合がありますので、事前に下記へお問合わせ下さい
問 合 先：土木学会 研究事業課 TEL：03-3355-3559（担当：熊谷）
備 考：会場の詳細、講義の変更等に関しては、
夏期研修会ホームページ <http://www.cive.gifu-u.ac.jp/~seimnar/> をご覧下さい。